環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	2024年 7月 30日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名)
	丸玉木材株式会社 代表取締役社長 大越敏弘
	電話番号: 0152-76-2111

環	境マネジメ	ントシステム	、の名称	丸玉木材㈱舞鶴工場 環境マニュアル KES・環境マネジメントシステム・スタンダード (7版) ステップ 1 (KES (ステップ 1))
適	用	範	囲	丸玉木材株式会社 舞鶴工場
導	入	年 月	日	2013年3月31日
認	 証	番		KES1-1282
基	本	方	針	弊社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを 認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力する。
環境の目	意に配慮した事業活 目標(以下「目標」	舌動を自主的に進め という。)	ていくため	○当工場の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図る。なお環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応などを含む。 ○環境関連の法的及びその他の要求事項を順守する。 ○利害関係者の見解を常に認識し、社会との調和を目指す。 ○地域の環境活動に積極的に参加する。
目	標を達成す	るための取組	1の内容	1) 廃棄物の削減 2) 不良率の低減 3) 緊急時(火災、水害等)の対応手段の確立 4) 消費エネルギーのCO2削減(電気・自動車)
目;	票を達成する	ための取組の	進 捗 状 況	1) 廃棄物の削減 → 産廃費用/生産金額の割合 0.13%以下目標に活動 2) 不良率の低減 → 目標不良率を各製造グループにて設定し活動 3) 緊急時(火災、水害等)の対応手段の確立 →避難訓練実施 4) 消費エネルギーのCO2削減(電気・自動車)
	票を達成するための 5評価	の取組の成果及び当	該成果に対	上記活動1)~4)実施中
事	業活動に係	る法令の遵守	ドの 状 況	直近の遵守状況確認の結果、これまで行政機関から 法令違反の指摘はない
環境	ぎマネジメントシン	ステムの評価及び見	直しの内容	前年度において、現行における目標及び取組内容により一定の成果が 見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとし た。
Щ				

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。